

技術概要書（様式）

※別紙2

出展技術の分類	安全・防災 <input type="checkbox"/> インフラDX <input checked="" type="checkbox"/> 維持管理 <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> 品質 <input type="checkbox"/> （該当分類に○を付記）													
技術名称	パルテム・フローリング工法	担当部署	九州支部											
NETIS登録番号	KK-080018-V	担当者	宇留嶋 貞二											
社名等	パルテム技術協会	電話番号	092-481-7214											
技術の概要	1. 技術開発の背景及び契機													
	<p>従来は開削工事にてプレキャスト製や現場打ちカルバートの布設替えでの対応でしたが、以下のような問題がありました。</p> <p>① 開削工事は、掘削のための土留工や地下埋設物の移設が必要となり、交通規制の広範囲化や交通規制の長期間化が問題でした。</p> <p>② 現場打カルバートにて布設する場合、型枠支保工を必要とするため流水阻害等の問題がありました。</p> <p>③ 開削にて施工する場合、舗装材などの産業廃棄物が生じています。</p>													
	2. 技術の内容													
	<p>本工法は、劣化した埋設管きょ内に強固な更生管を築造する工法で、以下の特徴があります。</p> <p>① 使用する主材料は3つ 表面・かん合部材：高密度ポリエチレン製材料で、鋼製リングが補強鉄筋の役割をします。表面部材と既設構造物の空隙は、充填材（専用特殊モルタル）を使用します。</p> <p>② 施工は人孔から管きょ内に入り、鋼製リングを組み立てた後、かん合・表面部材を組み付け、既設管と表面部材の間に充填材を充填することにより、強固な更生管を築造します。</p> <p>③ 既設管形状に合わせ工場製作する鋼製リング（オーダーメイド）を骨組とし、表面部材を管軸方向に設置するため、下記の事項に関して優位となります。</p>													
	3. 技術の効果													
	<p>活用の大きな効果としては、以下の内容が期待できます。</p> <p>① 劣化した管きょを新管と同等以上の耐久性に改善させます。</p> <p>② 非開削であるため、産業廃棄物の発生を抑え、コスト縮減が可能です。</p> <p>③ 部分的更生が可能であるため、管きょの一部分のみが劣化している場合は、劣化していない部分を 生かした更生が可能です、（コスト縮減が可能）</p>													
4. 技術の適用範囲														
<ul style="list-style-type: none"> ・管きょの種別：鉄筋コンクリート管きょ、コルゲート管 ・断面形状：円形、非円形（矩形、馬蹄形等全ての形状） ・管径：円形の場合はφ800mm～無制限 非円形の場合は高さ800mm以上、幅800mm以上～無制限 ・延長：制限なし ・曲率半径：内法曲率半径3.6m以上 														
5. 活用実績														
<p>九州支部担当区域において（2017年度～2021年度の5カ年間での実績）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">円形</td> <td style="width: 10%;">2,713m</td> <td style="width: 10%;">（全国：17,382m）</td> </tr> <tr> <td>矩形</td> <td>3,299m</td> <td>（全国：22,194m）</td> </tr> <tr> <td>馬蹄形</td> <td>215m</td> <td>（全国：4,645m）</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6,229m</td> <td>（全国：44,222m）</td> </tr> </table>			円形	2,713m	（全国：17,382m）	矩形	3,299m	（全国：22,194m）	馬蹄形	215m	（全国：4,645m）	計	6,229m	（全国：44,222m）
円形	2,713m	（全国：17,382m）												
矩形	3,299m	（全国：22,194m）												
馬蹄形	215m	（全国：4,645m）												
計	6,229m	（全国：44,222m）												

6. 写真・図・表

